

BIM ライブラリ技術研究組合  
第1回 設備部会 WG 合同会議  
議事録 (案)

2019/12/25

記録:朝工/梓/イズミS

日時: 令和元年 12 月 25 日(月)  
設備部会 WG 会議: 15:00~17:00  
場所: 建築保全センター会議室  
出席者

設備部会		第1回	2019/12/25		
出席	会社名	名前	出席	会社名	名前
	首都大学東京	一ノ瀬 部会長		東洋熱工業(株)	中島 貴司
○	(株)日本設計	吉原 副部会長	○	(株)日建設計	永瀬 修
○	(株)日建設計	吉永 修		(株)日建設計	石川 浩美
○	(株)大林組	焼山 誠		(株)日本設計	大谷 文彦
○	(一社)buildingSMART Japan	谷内 秀敬		日本郵政(株)	土田 真一郎
○	(一財)建築保全センター	寺本 事務局長	○	日本郵政(株)	田所 拓也
○	(株)朝日工業社	平泉 尚	○	日本郵政(株)	別井 貴紀
	アズビル(株)	三浦 克人		日本郵政(株)	波多野 弘和
	アズビル(株)	古谷 守	○	日本ピーマック(株)	矢部 朋裕
	(株)梓設計	齋藤 禎二		野原ホールディングス(株)	能勢 平太郎
○	(株)梓設計	岩下 悟		野原ホールディングス(株)	石田 渉
○	(株)イズミシステム設計	田中 康俊	○	(株)ノーリツ	池内 康彦
○	(株)イズミシステム設計	西井 祐樹		(株)ノーリツ	樋口 昌輝
	(株)NYKシステムズ	福田 義徳	○	(株)ノーリツ	関根 悦子
	(株)NYKシステムズ	古賀 信貴	○	(株)ノーリツ	金子 和宏
	(株)FMシステム	柴田 英昭	○	(株)ノーリツ	田中 朗
○	河村電器産業(株)	安福 健一郎		(株)ノーリツ	伊藤 啓慈
○	河村電器産業(株)	榎 寿哲	○	パナソニック(株)	渡邊 純一
	(株)関電工	留目 真行		パナソニック(株)	小柴 慎一
○	(株)関電工	榎本 良太		パナソニック(株)	石田 哲夫
	(株)キッツ	平島 孝人		パナソニック(株)	上野 賢
	(株)キッツ	岸 京平	○	パナソニック(株)	牛嶋 誠
○	(株)キッツ	小柳 徹郎	○	パナソニック(株)	青井 克行
	(株)キャディアン	山崎 裕子	○	パナソニック(株)	加々良 直孝
	(株)キャディアン	荻原 陽子		(株)ファーストスキル	庄司 一
	(株)久米設計	田中 武	○	(株)ファーストスキル	吉澤正秋
	(株)建築ピボット	長谷川 秀武		(株)ベイテクノ	佐藤 芳伸
○	佐藤工業(株)	青山 剛	○	(株)ベイテクノ	加藤 大策
	佐藤工業(株)	池田 紀生	○	三谷産業(株)	田畑 憲一
○	新菱冷熱工業(株)	田辺 恵一		三谷産業(株)	田保 祥子
	住友セメントシステム開発	利光 輝	○	三谷産業(株)	中田 裕実
○	ダイキン工業(株)	中西 勇夫		三井物産(株)	足立 航平
	ダイキン工業(株)	廣澤 史彦	○	三菱電機(株)	今川 雄希
	(株)ダイテック	井上 直樹		三菱電機(株)	宮崎 隆司
○	(株)ダイテック	山口 正明	○	三菱電機(株)	鳥羽 正裕
	高砂熱学工業(株)	千葉 俊	○	(株)LIXIL	盛田 浩紀
	高砂熱学工業(株)	今野 一富	○	(株)LIXIL	水野 順之
○	(株)竹中工務店	本間 貴大		(株)四電工	濱田 智祥
	(株)竹中工務店	端野 篤隆		(株)四電工	西原 功二
	(株)中電工	新山 祐一			
	(株)中電工	西花 聡一		団体会員	
	(株)中電工	村上 賢良		(一社)日本電設工業協会	
	デュアル・アイ・ティ(株)	徳永 義明		(一社)日本建築積算事務所協会	楠山 登喜雄
	デュアル・アイ・ティ(株)	岩渕 竜一		(一社)日本電設工業協会	永野 幹雄
	東急建設(株)	林 征弥		(一社)日本リノベーションマネジメント協会	呼子 政史
	東急建設(株)	吉村 知郎			
	東急建設(株)	邊見 一考		オブザーバ会員(今季加入予定等)	
○	戸田建設(株)	高野 明宣		国土交通省大臣官房営繕部	宮内 徹
○	TOTO(株)	東元 詩朗		(株)シスプロ	本田 礼之
	TOTO(株)	小嶋 香織		(株)シスプロ	高橋 秀章
	TOTO(株)	石井 彰		(株)きんでん	鈴木 正人
○	(株)トーエネック	古守 昌彦		清水建設(株)	大内 政治
○	(株)トーエネック	山田 宏	○	日立グローバルライフソリューションズ(株)	森 崇
○	(株)トーエネック	淵上 尚子	○	三菱電機照明(株)	鳥居 龍太郎
	(株)トーエネック	濱田 純子		(地法)日本下水道事業団	金澤 純太郎
	東芝キャリア(株)	室井 邦雄		(地法)日本下水道事業団	富樫 俊文
○	東芝キャリア(株)	谷崎 俊介		(地法)日本下水道事業団	井上 賀雅
	東芝キャリア(株)	巻田 大輔			
○	東芝キャリア(株)	加々見 真	○	(一財)建築保全センター	山中 隆
			○	(一財)建築保全センター	堀 直志
○	設備部会本会議出席者			(一財)建築保全センター	鬼頭 篤子
○	設備部会本会議/WG出席者				出席:51名



## 1. 設備部会合同会議

## (1) 初めに

- ・一ノ瀬部会長欠席。吉原副部会長による代理進行、今年度 PRISM 説明。
- ・議事録作成は設備部会会員名簿順に持ち回りとする。本日は先頭から 5 社（1.朝日工業社 2.アズビル 3.梓設計 4.イズミシステム設計 5.NYK システムズ）が担当。

## (2) 前回 10/31 設備部会議事概要

資料設-3 P-7/53

⇒事務局

## (3) BLCJ 今年度各部会活動概要

資料設-4-1～4-4 P-9～25/53

⇒寺本事務局長

- テーマ(1) : BIM オブジェクトの標準化、
- テーマ(2) : 「BIM ライブラリの構築・運用」 2 月下旬までに 100 個作成する必要がある
- テーマ(3) : 「BIM による円滑な情報連携の実現」
- テーマ(4) : 「BIM フロンティア技術」
- ・全体の活動概要案は P-9。設備部会活動体制  
機械設備オブジェクト WG、電気設備オブジェクト WG、設備 WG、BE-BridgeWG
- ・各テーマ詳細は P-11 に記載。
- ・テーマ 1 に関しては、建築で 50 個、設備で 100 個の部材作成を考えている。(後述)
- ・テーマ 4 に関しては、IoT 等の周辺技術との連携を探るものという考え。
- ・2022 年度までの事業年度別の実施計画イメージは P-12 を参照。
- ・全体の組織構成は P-17 を参照。
- ・運営委員会はこれまでコア会議と呼んでいたものを示す。カッコ書きで記載。
- ・連携部会は BLCJ として新しく発足したもの。
- ・タスクグループは必要に応じて構築する。
- ・ライブラリ WG はオブジェクトの外部利用方法などを検討する。
- ・モニタリング WG は今後発足予定で主査も未定。
- ・仕様情報 WG での「分類コード類の情報」に関しては、ユニットバスなどの複合部材の取り扱いを検討する。

## (4) BLCJ 設備 WG 活動予定調整

- ・議事無し

## (5) PRISM-2018 概要説明

- ・議事無し

## (6) PRISM-2019 試行対応準備打ち合わせ

## ① PRISM-2019 受託予定概要とスケジュール

資料 6-3～4 P-45～47

⇒寺本事務局長

- ・3 つのテーマと 8 つのサブテーマがあり●が主担当
- ・参加メンバーで分担して実施する。
- ・3/12 に報告書提出する予定、1 月初旬調査実施、1 月末回答分析、2 月中報告書作成。
- ・項目 1)-1 の調査に関しては後述。1)-4 と合わせて実施予定。
- ・項目 1)-2 における「仕様案の確定」とは昨年度作成した仕様案のレベルアップという意図
- ・項目 1)-3 が今年度活動の中心。

- ・施設管理(PM、コミッション)項目は PRISM 外と考え、後からの作成・整備でも可と考える。
- ・パラメトリックオブジェクトは作成要望が出ているため、ターゲットと考える。
- ・項目 2)-1 の Revit データコンバート試作は、実施するかどうかも含む検討する。
- ・項目 3)-2 の「積算連携」は CI-NET コードとの整合・連携という意図。

## ② PRISM アンケート建築部会との合同調査準備

資料 6-5 P-48

⇒焼山主査

アンケート対象者は、本部会の一般企業会員、オブザーバー会員とする。

1/7 以降に事務局より発送予定。・非常に短期間でも実施となる。各社協力を。

- ・発送は事務局より行う。(オブザーバーにも発送する)。
- ・サブコンはゼネコンに分類する。

## ③ 建築設備設計で使用する部位・部材・機器類 100 個作成

資料 6-1～2 P-41～44

⇒機械設備：吉原副部長

・昨年作成したオブジェクトの内、国土交通省の建築 BIM 推進会議で、来年度の試行を検討している 5,000～10,000m<sup>2</sup> の一般建築物で必要と考えられるオブジェクト (P-44 の表の太文字：18 種類) を優先的に整備する。

- ・設備機械類：ポンプ、送風機、空調機、給湯器、照明器具、給排水、盤：21 種類×5 個
- ・同様の観点から追加が必要と考えられるオブジェクト (P-44 の表の太文字：3 種類) を優先的に整備する。
- ・それぞれ 5 種類程度の能力値のオブジェクトを整備する。

→21 種類×5 能力値=105 個

- ・属性情報データベース (BLC で整備してきた Excel 表) の拡充も作業に含む。
- ・これらの情報は各メーカーから提供してもらおうが、その取りまとめを担当するメンバーが必要となるため募集または指名する。
- ・ネイティブのパラメトリックオブジェクトは各ベンダーから提供してもらおう。
- ・設計事務所、ゼネコン、サブコンメンバーは、報告書の作成を担当する。

⇒電気設備：吉永主査

- ・オブジェクトはコアメンバーで作成中。他のメンバーにチェックを依頼する。
- ・属性情報データベースは Stem をベースに作成中。

## (7) その他

Q：建築 BIM 環境整備部会で検討している「エレメント別のモデリングガイド」もターゲットとなるのか。

A：計画から維持管理までの各段階で、いつどの情報を入力・整備するのかというガイドラインを作成していく。

## (8) 次回開催予定

- ・コア会議：1月15日(水) 14:00-17:00
- ・設備部会 WG 合同会議：2月5日(水) 15:00-17:00
- ・設備部会本会議：2月末

以上